

【平成29年度計画】

○岩国市

名称	概要
パンフレット	規格・ページ数:未定 発行部数:未定 言語:日本語 内容:一般を対象にしたパンフレットを作成し、窓口やイベント等の際に配布
学校行事における錦帯橋説明	開催日:通年(依頼に応じて対応) 内容:市内小中学校の社会見学等において、錦帯橋の歴史や構造、保存・活用に向けた取り組みについて紹介する。
【錦帯橋】岩国市公式ホームページ	アドレス: http://kintaikyo.iwakuni-city.net/ 更新回数:20回予定(新着情報等) 内容:錦帯橋の歴史、技術、四季折々の画像や、世界遺産登録に向けた取り組みなどを紹介するホームページ上において、適宜情報発信を行う。
錦帯橋世界文化遺産講演会	開催日:未定 内容:世界遺産登録に向けた取り組みの一つとして、専門的な観点から錦帯橋が有する価値について講演をいただく。
錦帯橋講座 5分の1スケール模型組立	開催日:通年(依頼に応じて対応) 主催者:各行事の主催者 内容:市内各種行事などにおいて、錦帯橋の紹介や錦帯橋5分の1スケール模型の組み立て体験等を実施予定。
錦帯橋世界文化遺産専門委員会	開催日:2回予定

○岩国市教育委員会

名称	概要
錦帯橋学 「こどもガイド」 岩国小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約850人 内容: 1年生の時から錦帯橋を学習する機会を設けており、その集大成として、6年生の時に児童達が錦帯橋など吉香公園内にある5施設で観光客に紹介する。
錦帯橋学 「こどもガイド」 御庄小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約130人 内容: 岩国の歴史や吉川の歴史を中心に学習する。白蛇など錦帯橋付近の観光資源についてのパンフレットを作成して、観光客に配る。
錦帯橋学 「こどもガイド」 柱野小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約15人 内容: 岩国の城下町と錦帯橋について話を聞き調べる。錦帯橋の模型づくりを行う。
錦帯橋学 世界文化遺産活動 岩国中学校	活動期間: 通年 参加者数: 約170人 内容: 錦帯橋を題材にした授業を展開している。錦帯橋をテーマに美術の授業でPRポスターを作成したり、国語の授業では短歌や俳句作りを行う。 修学旅行で京都や奈良を訪れた際、外国人観光客に錦帯橋を紹介する英語パンフレットを配布し英語で説明する。

○岩国市議会

名称	概要
錦帯橋世界文化遺産 登録推進行動 (パレード)	開催日: 平成29年4月8日 参加者数: 30名 内容: 錦帯橋議連会員が、錦帯橋及びその周辺で、錦帯橋の世界文化遺産への登録推進をアピールする為、横断幕や幟を準備し、街宣活動を行った。
錦帯橋世界文化遺産 講演会	開催日: 平成29年4月23日 共催: 岩国市 参加者数: 約150名 内容: 青柳正規前文化庁長官による「世界文化遺産登録に向けた市民活動の手法について」と題した講演会を開催した。
世界文化遺産登録に 向けた横断幕	規格: 横3.6m×縦1m 内容: 錦帯橋世界文化遺産登録に向けた機運の醸成を図るため、錦帯橋の画像を背景とする横断幕を作成し、各種行事の際に掲示。

○山口県

名称	概要
政府要望	<p>実施日:平成29年6月13日 内容:文部科学省(文化庁)に錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組への支援を要望</p>
やまぐち県政出前トーク「山口県内の世界遺産」	<p>募集中 内容:県民等によるグループ・団体を対象に、世界遺産の制度や、萩市の5資産が含まれる世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や、世界遺産を目指した「錦帯橋」の取組の紹介。</p>
文化財出前講座「学べる！文化財講座」世界文化遺産について学ぶ！	<p>募集中 内容:県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象に、世界遺産の制度や、萩市の5資産が含まれる世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や、世界遺産を目指した「錦帯橋」の取組などを、学校の希望内容を踏まえて説明。</p>
山口県Webサイト「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」	<p>アドレス:http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/Kyushu-Yamaguchi/suisinnkyougikai.html 更新回数(予定):6回 内容:錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会 第2回会議の開催状況報告・配布資料を掲載。チラシ作成時掲載。ロゴマーク募集のお知らせ、結果発表。錦帯橋国内シンポジウム開催のお知らせ、報告。</p>

○錦帯橋を世界文化遺産に推す会

名称	概要
錦帯橋ものがたり 錦帯橋の世界文化遺産登録を目指して増刷	規格・ページ数:A4、カラー、40ページ 発行部数:200部 言語:日本語 内容:錦帯橋の世界文化遺産登録促進を図るため、『錦帯橋ものがたり』を小・中・高校に配布し、その価値を認識していただく。
のぼり旗の更新	規格:42cm×210cm 作成数:300 内容:「錦帯橋を世界文化遺産に」の幟旗を平成27年度作成販売、28年度無償にて更新。29年度も継続。
錦帯橋を世界文化遺産に推す会 ホームページ	アドレス: http://kintaikyo.iwakuni-city.net/ アクセス数目標:約55,000件 内容:錦帯橋の歴史や木組み独創的技術の内容について分かりやすく説明し、理解を深める。錦帯橋世界文化遺産に推す会の活動の紹介をする。
公開講演 「錦帯橋の価値について考える」	開催日:平成29年6月24日 場所:シンフォニア岩国2階 参加者数:120人予定 内容:東京大学生産技術研究所 腰原幹雄教授により、木造反橋・錦帯橋の独創性を分かりやすく解析していただき、世界文化遺産として価値について、県民の世界遺産登録への気運を醸成する講演会を開催する。
岩国吉川会 オープンフォーラム	開催日:平成29年11月11日 場所:岩国医療センター研修ホール 参加者数:約80人 内容:第4回オープンフォーラムの児童・生徒部門の支援・助成。優秀作品に会長賞を授与。賞を授与。好きな文化財として錦帯橋が多くあり。
錦帯橋ロードレース	開催日:平成30年3月予定 参加者数:(会員)延25名 内容:岩国恒例の「錦帯橋ロードレース」にボランティア活動として、完走者の介助。終点付近に「のぼり旗」付設広報予定。
調査研究「隔石 実物探索と機能について」	内容:錦帯橋架橋の構造上、隔石は大きな機能を持つもので、4つの橋に5箇所あったが現在は行方不明である。隔石への荷重等についても計算を試みる。
調査研究「錦帯橋の桁に用いられた巻金・銚の調達先」	内容:錦帯橋の橋桁は大きな断面集成材と言える。それは創建当初の独創的発想であり、それを可能にした和鉄があった。その調達先を探る。例 隅屋鉄山(加計町)

○一般社団法人岩国市観光協会

名称	概要
城下町岩国(錦帯橋)の史跡を訪ねて(錦帯橋周辺散策マップ)	規格・ページ数:A4、2色刷 発行部数:250,000部 言語:日本語 内容:錦帯橋を中心として、その周辺の主要観光施設をはじめ、広告を募り宿泊施設、飲食店等も掲載。「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載している。
第40回記念 錦帯橋まつりチラシ	作成主体:(一社)岩国市観光協会内 錦帯橋まつり実行委員会 規格・ページ数:B4、2色刷り 発行部数:60,000部 言語:日本語 内容:第40回記念錦帯橋まつりの行事時間・場所や交通規制図等を掲載。「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載している。

○岩国商工会議所

名称	概要
第40回錦帯橋まつり 錦帯橋スタンプラリー	開催日:平成29年4月29日 参加者数:1,500名 内容:錦帯橋周辺にて、スタンプラリーを通じて錦帯橋の歴史や構造についてのクイズを出題し、錦帯橋のPRや世界遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行った。錦帯橋5分の1模型の製作を行った。
第61回岩国まつり 錦帯橋スタンプラリー	開催日:平成29年10月15日 参加者数:500名 内容:麻里布第3街区公園周辺にて、スタンプラリーを通じて錦帯橋の歴史や構造についてのクイズを出題し、錦帯橋のPRや世界遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行う予定である。